



職 場 決 議

いのちまもる医療・介護・福祉労働者は

『戦争法案』に反対です。

安倍自公政権が、成立させようとしている「戦争法案」は、あらゆる場合に自衛隊が海外に出動し、「いつでも、どこでも、切れ目無く」他国の戦争に介入し、武力を行使できるようにするものです。

私たちは、先の大戦で海外での侵略戦争に従軍看護婦として動員された痛苦の体験から「ふたたび白衣を戦場の血で汚さない」ことを合言葉に、平和といのちまもる課題を結成以来 60 年間、一貫として産別の重要課題として位置づけて運動にとりくんできました。

国民のいのちと健康を守る医療・介護・福祉労働者として、直ちに同法案を撤回することを求めます。

以上職場から決議します。

2015 年 9 月 9 日

全日本国立医療労働組合小倉支部

